

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2023～2024年度 国際ロータリー ゴードン R. マッキナリー 会長テーマ

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 加藤 英樹
幹事 石川 泰隆
会報委員長 岡田 行永

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3219回例会プログラム

[当年度=17回目；当月=4週目]

2023年（令和5年）11月27日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

12:15 〈食事〉

12:28 1. チャイム

12:30 2. 点鐘……〈会長〉

3. 開会宣言

4. ロータリーソング斉唱……日も風も星も

5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介

6. 会長挨拶並びに会長報告

7. 幹事報告

8. 出席報告

9. 委員会報告

10. ニコニコボックス報告

11. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(12/4) ……

新会員アワー 北野 達生 会員

" 杉浦 裕司 会員

(12/11) ……クラブ総会

次年度理事役員選出

2. クラブフォーラム……………〈ロータリー財団委員会〉

13:00 卓話 「財団をクラブ活性化に」

地区補助金委員会

委員 山下 雅則 様

(紹介者 出口 達也 会員)

12. 謝辞

13. 点鐘……〈会長〉

14. 閉会宣言

13:30 15. 散会

出席

会員総数 98名 出席免除 26名
出席義務者+免除者の内例会出席者 78名
欠席 11名 出席率 88.63%
前々回(11/13)の修正出席率 100%

会長報告

- 11月13日(月)カナダ ミササガ市民団 団長のムケシュ・グプタ氏がミササガロータリークラブの会員であることから、高倉ヴィレッジにてランチミーティングを開催し、バナー交換を致しました。
- 11月23日(木)西三河分区ガバナー補佐杯親睦ゴルフ大会が葵カントリークラブにて開催、刈谷ロータリークラブは団体で3位でした。賞金についてはニコボックスに入れさせて頂きます。鈴木ガバナー補佐よりガバナー補佐杯のお礼状が届きました。また、11月度刈谷ゴルフ例会を行いました。グロス84、ハンディキャップ12、ネット72にて澤田昌秀会員が優勝されました。
- 11月11日(土)名古屋マリオットアソシアホテルにて開催の地区大会1日目に石川幹事と参加してまいりました。
- 11月12日(日)名古屋国際会議場にて開催の地区大会2日目に参加してまいりました。参加された会員の皆様、お疲れ様でした。また2023-2024年度第2760地区 ガバナー酒井法丈様と地区大会実行委員長 鈴木英治様より地区大会参加のお礼状が届きました。
- 今回の地区大会では、国際ロータリー表彰、在籍50年表彰として、池田憲司会員と内藤耕造会員が登壇され表彰をされました。池田憲司会員、内藤耕造会員のお2人は1973年12月10日入会となります。ここで当クラブからも花束を贈呈させて頂きます。



幹事報告

- 1) 11月のロータリーレートは1ドル149円となりました。
- 2) 本日例会終了後に特別会議室にて、第6回の理事会を開催致します。関係の会員はご出席をお願い致します。

会長あいさつ

加藤 英樹



先日の男子ゴルフのプロゴルフ・ダンロップフェニックストーナメントで高浜市の杉浦悠太君がアマチュアとして史上7人目の優勝を飾りました。こんなことがあると彼の周りは激変します。急に親戚や友人や知り合いが多数発生します。実は僕も

その1人です。ETGA名古屋校開設以来、幼少期の彼にゴルフの楽しさと厳しさを指導してきたのは、僕が今指導を受けている奥雄次先生です。悠太くんが練習しているとよくお父様もお迎えに来ていました。今、僕はすぐ後悔しています。もっとお父様とお話しておけばよかったと…。ということで僕は自然発生的に出てきた知り合いでしかありません。

ところで、ゴルフの中継の解説者でよく出てくるのは、現在78歳になる戸張捷氏が有名だと思います。賛否両論のある方だと思いますが、少なくとも「見せるゴルフ」の面では優れた方だと個人的には思っています。彼は解説だけではなく、プロツアー大会を企画運営するトーナメントプロデューサー。日本ゴルフ協会の常務理事。プロゴルファーをサポートするマネジメント会社のトップ。ゴルフ場のコンサルティングや、コースの監修も手掛けるなど様々な顔を持っています。

そもそも戸張氏は、ゴルフ部に所属していた慶大卒業後、住友ゴム工業で社会人生活をスタートさせました。直後に同社のゴルフ事業に携わるわけです。つまり、ゴルフクラブやボールを売る仕事だったわけです。自分の扱う商品をどうすればたくさん売れるか？それには「ゴルファーが増えればいい。そのためにはゴルフ人気のアップが欠かせない」と考えました。

その策のひとつがプロの大会の充実だったそうです。つまり当時トーナメントの企画運営を先導したのは、男女のプロ協会よりも企業だったそうです。企業にとってのメリットは宣伝です。テレビ放送もその宣伝の一環です。そもそも、日本女子オープンも1968年にオープンした埼玉のTBS越谷ゴルフクラブの開業イベントだったTBS女子オープンという企業の企画ゴルフを、その後、当時の日本ゴルフ協会会長が『日本女子オープンとして譲ってほしい』と歴史共々買い取ったような形で'71年からスタートしたそうです。

要するに、日本のトーナメントは民間が主導になっているそうです。歴史を重ね主導権をツアー側が握るようになったアメリカと違い、日本は今も「民間主導」が色濃い、そのため各大会のスポンサーの事情が反映されやすいがゆえに、シーズンの動向が安定しないそうです。

テレビ局側も土日の昼間の枠で、視聴者が見たくないようなコンテンツはイヤだというのが、本来のスタンスだと言う事です。だから、昔はスポンサー側が局に依頼して、コマーシャル枠も買って放送してもらっていたそうです。だから放映権そのものが生じなかった。時は流れ、小林浩美会長以下JLPGAは新たにインターネット中継を政策のメインに据えて、放映権と言う権利の“獲得”を目指しているそうです。

野球はライブで放送されますが、ゴルフはほとんど録画です。昨日も放送時間にはすでに男女ともにネットに結果が発表されていました。

今までの歴史や創設以来の慣習のためにずっと変わらなかったことがネットの発達によって変わりつつあります。

やはり基本的にスポーツはライブで見るべき物だと思います。

地上波だけでなくネットを使ってのライブ放送もスタートしました。これからのゴルフ放送がもっとホットなものになる事に期待しています。

今一つ期待していることがあります。杉浦悠太くんと同じコーチについている加藤英樹くんが飛躍的にゴルフが上手くなることです。皆さん、ご期待ください。

以上会長挨拶でした。

ありがとうございました。



「財団をクラブ活性化に」

講師 地区補助金委員会
委員 山下 雅則 様



2760地区ロータリー財団 補助金委員会 委員の山下雅則です。本日は、ロータリー財団月間にあたり、皆様からの大切なご寄付がどのように使用されているかを説明し、ロータリー財団へのご理解を深められるよう卓話をさせていただきます。どうぞ

宜しくお願い致します。ロータリー財団とは、ロータリークラブおよび地区を通じて実施される、承認された人道的および教育活動の支援のために寄付を受付、資金を分配する団体です。当地区でも、地区補助金（人道的奉仕プロジェクト・青少年プログラム）、グローバル補助金（人道的奉仕プロジェクト・職業研修チーム・奨学金）、ロータリー平和フェロー、ポリオ根絶など、さまざまな活動をしています。国際ロータリーは、皆様の人頭分担金、いわゆる会費で運営していますが、ロータリー財団は、皆様からの寄付のみで運営・活動をしています。皆様からのご寄付は、すべて、財団本部で管理しています。2022-23年度は刈谷クラブより年次基金お1人あたり151.16ドル、ポリオプラスお1人あたり4.77ドルをご寄付頂きました。ご支援ありがとうございました。今年度の地区のロータリー財団寄付目標は、年次基金お1人あたり150ドル以上。ポリオプラスお1人あたり30ドル以上です。恒久基金は、クラブでベネファクター1名、または、1,000ドル以上です。大口寄付者は地区で5名以上が目標です。昨年度、恒久基金に寄付されたクラブは、35クラブありました。大口寄付者は、2名。ポール・ハリス・ソサエティ（PHS）は、昨年度、23名が入会され、現在52名です。ポリオプラス・ソサエティ（PPS）は、現在122名のメンバーがいらっしゃいます。刈谷クラブはポール・ハリス・ソサエティ（PHS）が3名、ポリオプラス・ソサエティ（PPS）が2名です。今年度は、グローバル補助金（70周年記念事業 タイ国際奉仕 事業総額 約12,000,000円）、地区補助金（ミササガパーク公園整備事業 事業総額765,170円 補助金607,880円）とロータリー財団を活用して頂きありがとうございます。今後もクラブの活性化に、ロータリー財団を是非ご活用ください。そして、財団への皆様からの寄付金がどのように使われているかご理解頂き、引き続きご支援下さいますようよろしくお願い致します。

I 会長挨拶 〈会 長〉

II 議 題

1. 12月・1月のプログラム（案）について
〈クラブ奉仕委員長〉
〈プログラム委員長〉
2. 新年例会並びに合同懇親会について
〈幹 事〉
〈親睦活動委員長〉
3. RYLA セミナー参加について
〈青少年奉仕委員長〉
4. 中部経済新聞社年賀広告について
〈幹 事〉
5. パソコンリースについて
〈幹 事〉
6. その他

III 会場監督の所見

11月度刈谷 RC ゴルフ例会

令和5年11月23日(木)

於：葵カントリークラブ

成 績	氏 名	G	H	N
優 勝	澤田 昌秀	84	12.0	72.0
2 位	盛田 豊一	89	18.2	70.8
3 位	伊藤 節夫	97	24.0	73.0
B B	岡本 知樹	107	22.8	84.2